

『これからのはまいは 家の性能を考える』 夏は涼しく! 冬は暖かく! 隙間風のない家

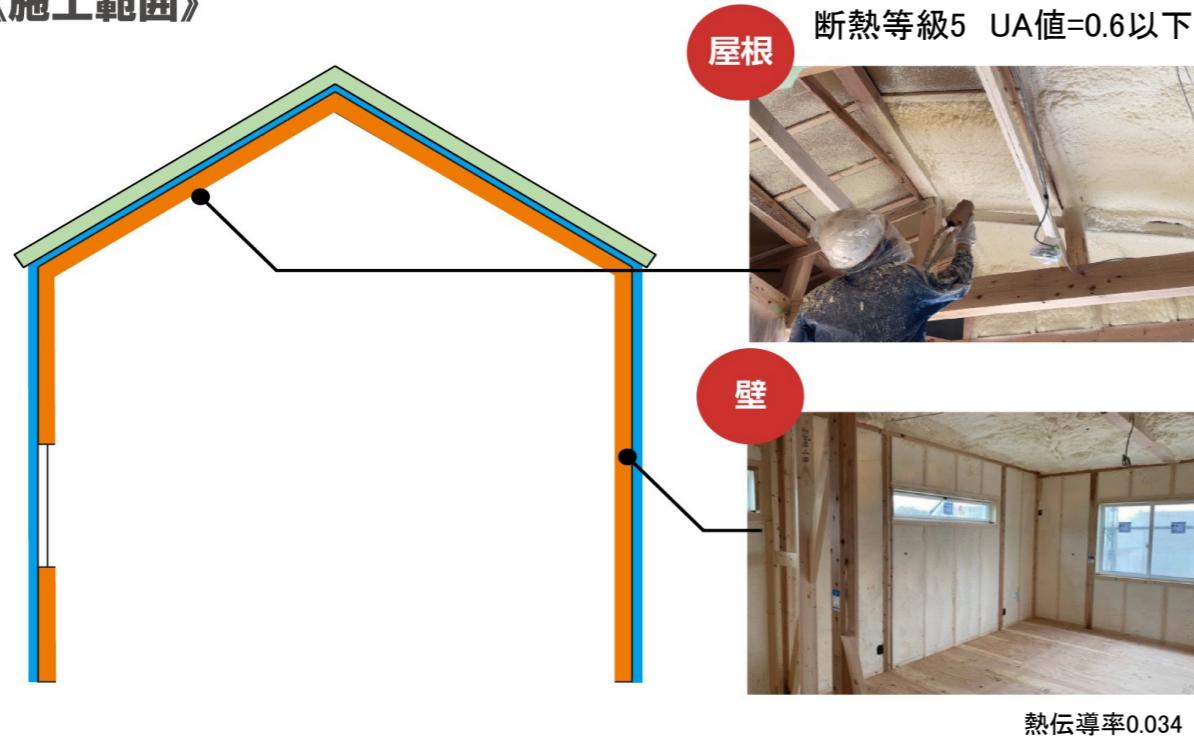
『断熱性能が良い家』

発泡ウレタン吹付け断熱

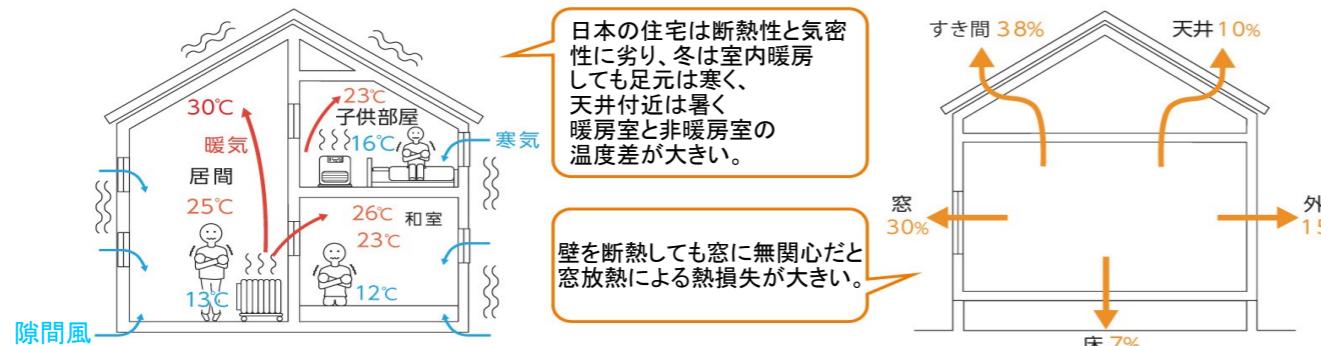
木造住宅を快適でECOなハイブリッドに!
省エネ住宅の強い味方です。



《施工範囲》

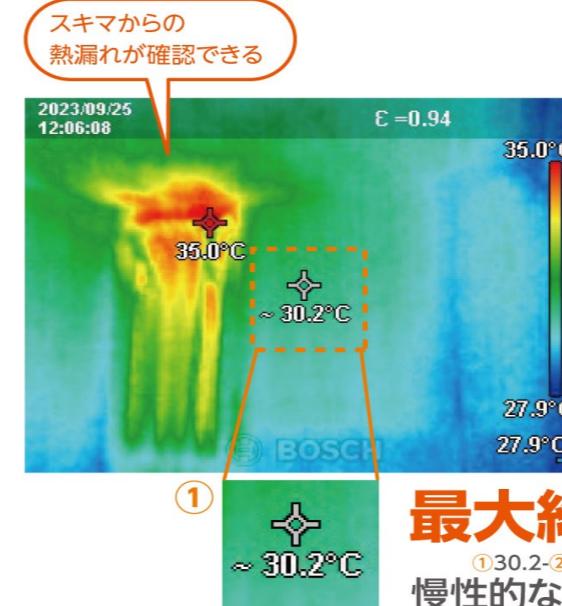


断熱性・気密性の悪い例



サーモグラフィーによる表面温度差の比較

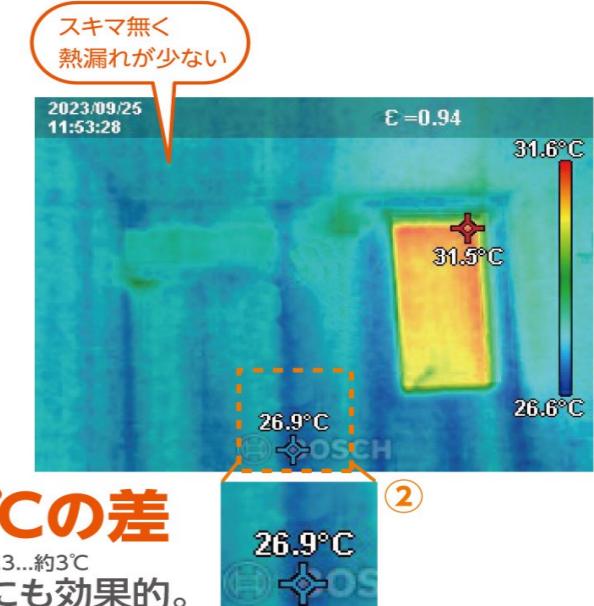
繊維系断熱で施工した住宅



最大約3°Cの差

①30.2-②26.9=3.3...約3°C
慢性的な暑さにも効果的。

ウレタン吹付け断熱で施工した住宅



ウレタン吹付け断熱の大きな特徴

断熱性、気密性に優れるため、より快適でより省エネルギーな住生活に貢献致します。

- ☑ 人と地球にやさしい断熱材です。
オゾン層破壊や地球温暖化の原因となるフロンガスを全く使用しないことでCO₂の削減になります。
- ☑ 燃えにくい。
成分に難燃剤を配合しております。在来工法においては45分の準耐火構造を取得しております。
- ☑ 安心、安全。
アレルギーの原因となるホルムアルデヒドの発生ナシ。
- ☑ 自己接着力により経年変化も安心。
柱や梁等木材の経年変化にも追随しやすく長期に渡って断熱性、気密性を維持いたします。

断熱施工に隙間を作らない為、壁内結露も抑制ができ、木造住宅の高寿命化に貢献いたします。

ヒートショックの危険

DATA



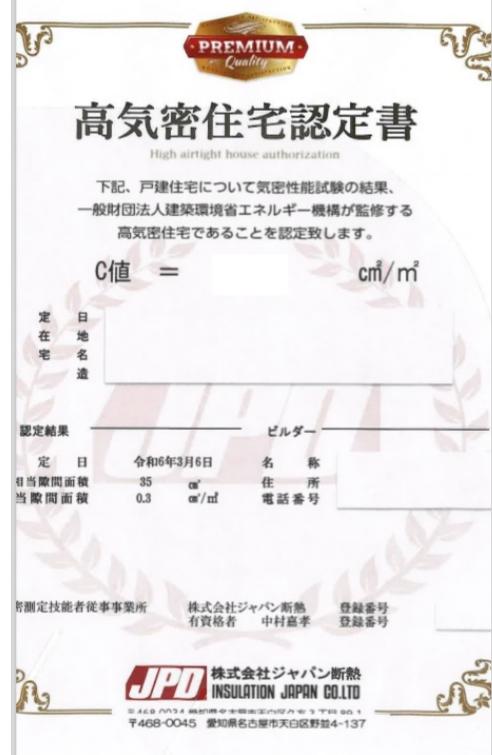
冬場の脱衣所で着替えをする時浴槽に入ったときの急激な温度変化などで血圧が乱高下し、特に高齢の方は心臓麻痺(ヒートショック)を起こしてしまうことがあります。

しっかりとした断熱施工は部屋との温度差を減らし、ヒートショックになりにくい環境をつくります!

『これからのはまいは 家の性能を考える』 夏は涼しく! 冬は暖かく! 隙間風のない家

『気密性能が良い家』

全棟気密測定実施
第3者機関にて測定後、認定書発行



~高気密住宅のメリット~

- ・断熱性能を担保する!
隙間風が軽減するので部屋全体の温度差がなくなる
- ・計画的24時間換気が可能!
24時間換気計画は
お部屋の空気を1時間当たり部屋半分入れ替えます
隙間風が多いと当初の換気計画のようには行きません
『隙間風』に左右されず換気ができます
- ・壁内結露が防げる!
お部屋で温まった空気が外に逃げにくい為
壁内結露が起きにくく

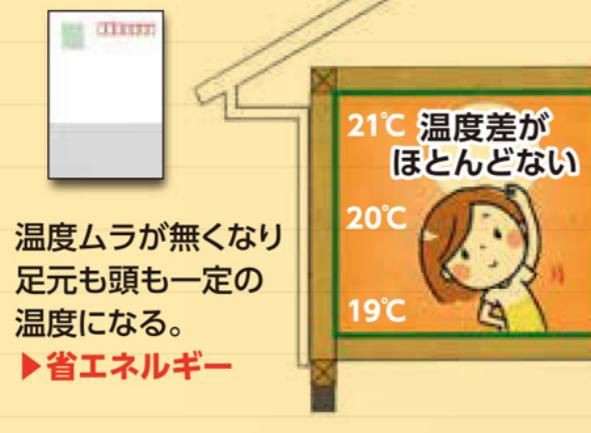


工事中の全工程を写真で記録し
施工報告書としてお渡しいたします

高気密の住宅

*C値=1.0 cm^3/m^2

【はがき約2/3枚分の隙間】



100m³(約30坪)のC値に
対する隙間面積の比較

低気密の住宅

*C値=5.0 cm^3/m^2

【はがき約3 1/3枚分の隙間】



温度ムラが無くなり
足元も頭も一定の
温度になる。

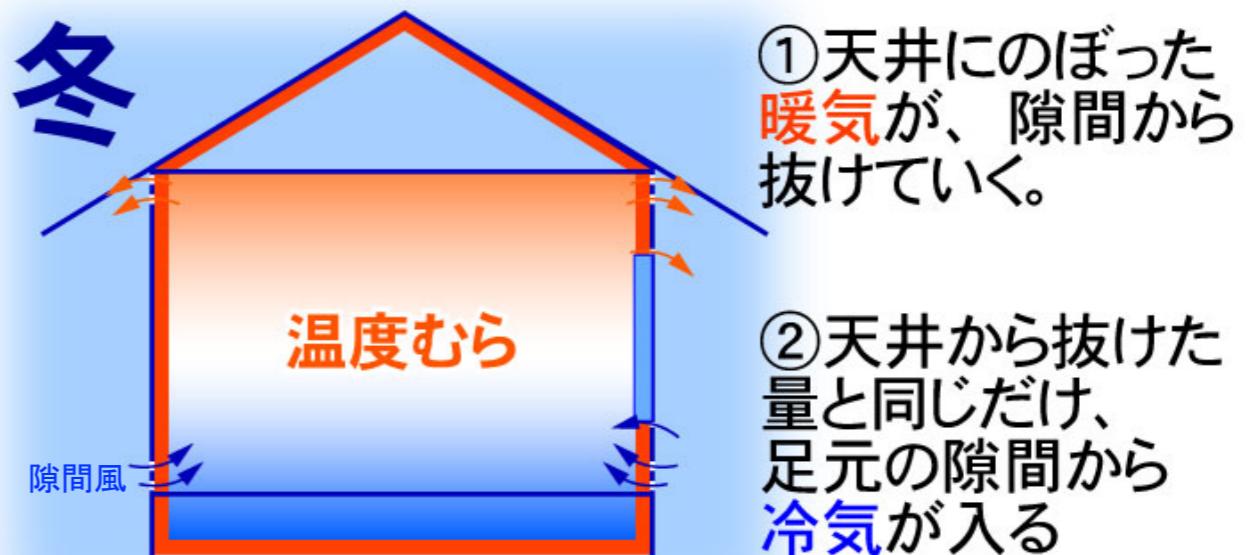
▶省エネルギー

21°C
20°C
19°C

27°C
20°C
10°C

住宅の温度差が大きいと
必要以上に冷暖房を
使います。
▶光熱費アップ

気密性能が悪いとこんな事に

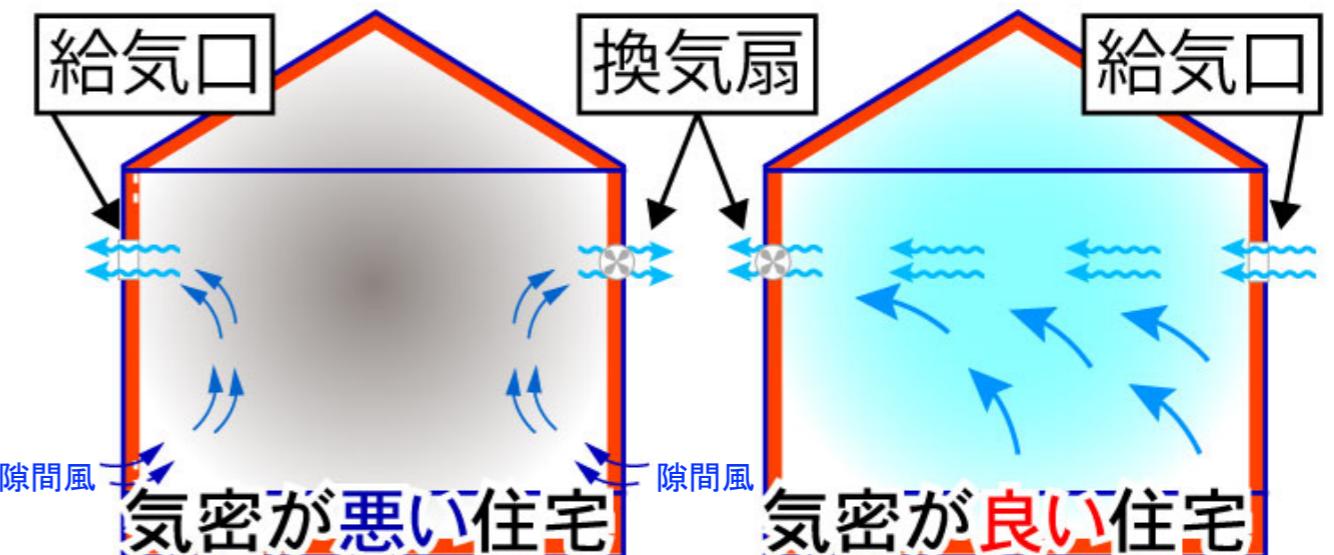


①天井にのぼった
暖気が、隙間から
抜けていく。

②天井から抜けた
量と同じだけ、
足元の隙間から
冷気が入る

断熱性能だけが良くても不十分な結果に…

気密性能の良し悪しで空気が変わる



換気効率が悪く汚れた
空気が滞りやすい

空気を全体的に動か
して常に新鮮な空気